



# 朝霞第四小だより

朝霞市立朝霞第四小学校

〒351-0015

朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363

E-Mail 4shou@asaka-c.ed.jp

発行責任者 校長 内田 隆

## 校内分散の現状と課題

校長 内田 隆

今年ほど梅雨明けが待ち遠しい年はないように感じます。雨の降り方も例年にないものとなり、大変大きな災害となった地域もあります。被災された方々へお見舞い申し上げます。

6月に学校を校内分散という形で再開しました。朝霞四小は現在も校内分散で授業を行なっています。四小は施設の素晴らしさに支えられていることを痛感しています。6月号でお知らせしたようにオープン教室や特別教室、ピロティを活用した授業により、6月の早い段階から通常授業に近い形で学校運営をすることができています。

そして教室にはエアコンと熱交換換気システムが整備されています。とても蒸し暑い日などでも窓開けせずに室温管理をしながら換気ができるのです。とても素晴らしい教室環境で学習することができています。とはいえ、各休み時間には2方向の窓開けをして換気を徹底しています。

さらに校内分散による良かった点があります。それは児童間トラブルがほとんど起きていないことです。子供達の間隔が広がったことで要らぬ接触が減ったと考えられます。とても落ち着いた雰囲気の中で学校生活を過ごしています。

これらのことから2学期も校内分散の形で学校経営を行なっていこうと考えています。とにかく子供達が安心して生活できる環境を整えてまいります。

しかし課題もあります。子供同士の接触が減ったということは学級学年といった集団としてのつながりが希薄になってしまったのではないかと心配されることです。

これについては今後の行事等を通して学級学年の結びつきを意識した取り組みを意図的に計画いたします。例えば運動会(9/26)では学年ごとの表現活動を実施いたします。社会科見学等の校外学習も計画を進めています。子供達も楽しみにしていた5年生林間学校は自然体験学習(10/8)に、6年生の修学旅行は日程変更して(11/25, 26)実施する予定です。児童の様子や身につけさせたい力を考え、そして感染症の状況をよく見極めた上で取り組み内容を決定していきます。時には中止せざるを得ないことがあるかもしれませんが、その時はご理解ください。お願いいたします。

課題のもう1点は、子供達の体力の低下です。客観的データに基づくものではありませんが、教室訪問をしていると気になる児童が数多くいます。それは45分間の授業をしっかりとした姿勢で椅子に座ってられない児童がいることです。中には授業中に寝てしまっている児童もいます。そしてその数が昨年度末よりも増えていることが心配です。くずれた姿勢、学習態度は学級全体の取組意欲や学習成果にも影響します。また体調不良を訴え、保健室を利用する児童の増加も気になっています。

3ヶ月にも及ぶ外出規制によって子供達の体力は低下し、生活リズムが乱れてしまったと考えられます。体育の授業も接触や用具をあまり使用しないように工夫しながら実施しており、運動量を十分に確保できていない現状もあります。少ない授業時数のために体育指導に活用していた予備の時数が足りない状況も課題であります。

間も無く3週間ではありますが、また家庭で過ごす夏休みがやってきます。感染症リスクが日に日に高まっていますが、各家庭で状況をよく相談され、体調管理をしっかりと行い、充実した生活を送って欲しいと願っています。